

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第277回

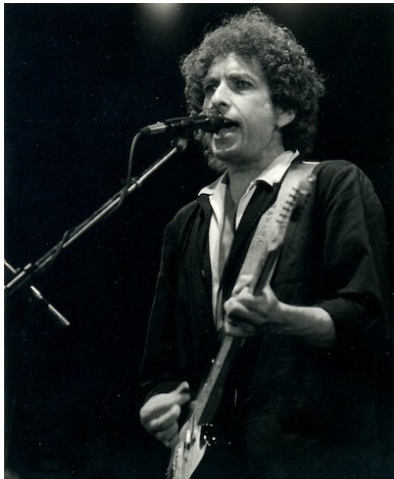
ボブ・ディラン

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年10月25日

編集委員：入試広報室 鈴木



今回の言葉

I ain' t looking for you to feel like me,
see like me, or be like me.

君が僕と同じように感じたり、理解したり、
君が僕のようになるなんて望んではいない。

ボブ・ディラン (Bob Dylan、出生名：ロバート・アレン・ジーマン (Robert Allen Zimmerman) は、ユダヤ系アメリカ人のミュージシャンである。出生名は上記の通りだが、後に自ら法律上の本名もボブ・ディランに改名している。“ボブ”はロバートの愛称、“ディラン”は詩人ディラン・トマスにちなむ。

Column

アメリカにおけるフォークやロック音楽の巨匠とも言われるアーティストです。また、2016年にはシンガーとして初となるノーベル文学賞を受賞したことで非常に大きな話題になりました。私も彼の楽曲について詳しく知っているわけではありませんが、『風に吹かれて』という楽曲だけは聴いたことがあります。当時は歌詞の意味はわからず、優しいメロディーだけを楽しんで満足していましたが、歌詞の意味が世界の平和や人生における幸せを求める人々の心を代弁していたことを知ると、彼の表現するメッセージ性の強さを感じ、さすがノーベル文学賞を受賞したアーティストだと思いました。また、30年前のTVドラマになりますが、楽曲の歌詞の和訳である『どれだけ歩いたら人として認められるのだろう。いくつの海を越えたら鳩は砂地で安らげるのか。友よ、その答えは風に吹かれている。答えは風に吹かれている。』という言葉がセリフに使っていたことを知り、『あのセリフはボブ・ディランの楽曲からだったのか!』と、ドラマも同時の自分のことも懐かしく振り返ることができました。

今回の言葉も彼の楽曲である『All Really Want To Do』から抜粋されたものですが、この言葉を知った時に童謡詩人の巨匠と称された金子みすゞさんの代表作でもある『私と小鳥と鈴と』の中にある“みんな違ってみんないい”というフレーズを思い出しました。いずれの言葉も伝えたいことは同じなのだと思います。それぞれ得意なことや苦手なことがあり、それが違うからこそ魅力となり、互いに助け合うことで力と仲間との信頼関係が磨き上げられていくのだと思います。苦手なことがある自分を責める必要はありません。助けてもらうことによって苦手克服のヒントを得ることができるはず。自分と違う考え方を否定する権利は誰にもありません。“新しい考え方”と捉えることができれば、きっとみなさんの『幅』になることでしょう。互いを認めること、受け入れること、しっかりと伝えることを全員が同じバランスで実行すれば、きっと平和で幸せな未来創造に繋がるのでしょね。